



*「I2SSP」:(I2ts Internet Solution Service Pack)*

<<サービス内容>>

【第7版】

「I2SSP」:(I2ts Internet Solution Service Pack) は、ご契約時に当社より割当てられました「Global IP Address」もしくは お客様で使用される「URL」に対して、提供されるサービスです。また 本サービスパックは以下の3つのサービスメニューを対象としております。

## 1. Web サーバ負荷分散サービス

### (サービスの概要)

お客様が利用されているサーバ上で提供しているコンテンツの負荷を複数のサーバに分散させるサービスです。

本サービスは、選択となっており、サービスを利用する / 利用しないは、サービス開始申込み記入用紙にて、ご記入ください。また サービスの途中変更、バランス Group の変更も可能です。

### (負荷分散とは)

- ・ Internet ユーザから Virtual IP Address (宛先アドレス) へアクセス要求がきたものに対し、順次 Real IP Address へ Balancing します。この時の宛先 TCP Port 番号が、80番 (HTTP) でしたら、「Group1」で作成した定義に基づいてロードバランスし、443番 (HTTPS) でしたら、「Group2」で作成した定義に基づいて、ロードバランスを開始致します。
- ・ 本サービスは、2つのGroupを作成することができます。Web プロトコル(HTTP:80)を分散する Group これを「Group1」とし、SSL プロトコル(HTTPS:443)を分散する Group を「Group2」とします。

### 「補足」

本サービスには、Virtual IP Address と Real IP Address という2種類の IP Address が必要となります。この2種類の IP Address は異なる IP Address でレンタルサーバご契約後、当社にて割当てられます。Real IP Address は、サーバに実際に設定される Global IP Address で1サーバに対して、1Global IP Address が割当てられます。Virtual IP Address は、契約時に1つ割当てられます。但し 1つのご契約で「Standard Linux」及び「Standard Solaris」のご契約が合わせて3台以上に限り、最大3つまでの [Virtual IP Address] を追加登録することができます。

### (負荷分散の利点)

- ・ 負荷を分散させるということは勿論 バックアップサーバとして構成することも可能ですし、また 複数台構成することにより、お客様のサービスを停止することなく、メンテナンスが可能となります。
- ・ 負荷分散の設定をすることにより、Internet user へ公開されるのは、Virtual IP Address と

なりますので、セキュリティ面でも有効であります。

#### (負荷分散 Group : TCP Port)

- Group1 / HTTP(Web) : < 80 >
- Group2 / HTTPS(SSL) : < 443 >

制限事項)

作成可能な Group 数は、1つの Virtual IP Address に対し、2Group までとさせていただきます。但し、各 Group の TCP Port はご相談により変更することも可能です。

#### (最大負荷分散サーバ数)

- 1つの Virtual IP Address に対し、各 Group 事に10サーバまで

#### (負荷分散方式)

- ラウンドロビン方式

例) : Server3台の場合

Server1 -> Server2 -> Server3 -> Server1 -> Server2 -> Server3 -> Server1・・・

#### (分散サーバ(Real IP Address)の TCP Port の生死判定)

- 各サーバの各 TCP Port に対し、60秒間隔の一定時間で監視(各 Group の TCP Port)しており、応答待ち時間2秒にて連続3回応答が無い場合、障害と判断します。
- 監視は、各 Group の TCP Port 事に実施しています。

#### (サービスの開始/停止方法)

- 管理責任者様より日時指定
- 管理責任者様より、サービス開始希望日/停止希望日の3日前までに、当社指定のフォームにて、分散構成 及び負荷分散開始日時/停止日時を含む内容を当社 NOC (Network Operation Center)へ FAX による申請をしていただく必要がございます。

FAX 送信先: 03 - 5287 - 6276

#### (負荷分散構成 Group の変更方法)

- 管理責任者様より、構成変更希望日の3日前までに、当社指定のフォームにて、分散構成 及び負荷分散変更日時を含む内容を当社 NOC (Network Operation Center)へ FAX による申請をしていただく必要がございます。

FAX 送信先: 03 - 5287 - 6276

**(備考)**

- 「Virtual IP Address」:Virtual IP Address とは、負荷分散する為に与える仮想的な Global IP Address です。
- 「Real IP Address」:Real IP Address とは、実際にサーバ側へ設定される Global IP Address です。
- 「Virtual IP Address」, 「Real IP Address」共に、レンタルサーバご契約後に当社より、割当てられます。
- Virtual IP Address と Real IP Address は同一にすることはできません。
- Backup の設定は、各 Group に対し、各1台となります。また Backup Server の動作タイミングとしては、Group 全体のサーバが停止した時点で、Backup Server へコネクション要求が開始されます。

**(注意事項)**

- 本サービスを受けるには、2台以上の Web サーバのご契約が必要となります。
- 予め サーバの負荷分散を考慮したコンテンツシステムの作成が必要となります。

## 2. Firewall 設定管理サービス

### (サービスの概要)

お客様へ割当てました「Global IP Address」:(Virtual IP Address/Real IP Address)への不正なアクセスを軽減させる為に、対象となる「TCP Port (OSI 階層モデル 第4層レベル)」、「発信元 IP Address」、「宛先 IP Address」の3つ要素を組合せて、Pass(通過)もしくはDeny(破棄)するかのポリシーを定義してアクセス制御することにより、サーバの安全性を確保するサービスです。

本サービスは、契約時より自動的に適用となります。お客様にて、新たにポリシーの追加指定が無い場合は、I2TS 標準設定のポリシーのみが適用となります。

### (サービスの特長)

- ・ 本サービスには、予め 当社にて定められたポリシーとお客様の指定によるポリシーが存在します。また それぞれ 契約時にお客様へ割当てられます「Virtual IP Address」と「Real IP Address」の2種類の Global IP Address に対し、ポリシーを定義する必要があります。

#### 「補足」

- ・ 「Virtual IP Address」とは、Web サーバ負荷分散サービスを実施する為に必要な、仮想的 Global IP Address です。
- ・ 「Real IP Address」とは、実際にサーバへ設定される Global IP Address です。

### (標準設定ポリシー)

#### < Virtual IP Address >

- ・ Internet 側の全てのユーザから HTTP(80),HTTPS(443)へのアクセス要求は標準で PASS とし、その他は破棄というポリシーをデフォルト設定とします。尚 標準設定ポリシーの TCP Port < HTTP(80),HTTPS(443) > は、ご相談により変更も可能です。
- ・ Internet 側への全てのアクセス(Virtual IP Address から Internet への通信)要求に関しては、Virtual IP Address 自身が仮想的なもので、実際にサーバ等へ設定されるアドレスではありませんので、基本的には、Virtual IP Address からのアクセス要求(SYN パケット)はありませんので、全てクローズとします。

#### 「標準ポリシー設定 Port 説明」

HTTP(80):Web アプリケーション用

HTTPS(443):SSL 認証プロトコル用

#### < Real IP Address >

- ・ Internet 側の全てのユーザから SMTP(25),SSH(22)へのアクセス要求は標準で PASS とし、その他は破棄というポリシーをデフォルト設定とします。尚 標準設定ポリシーの変更

も可能です。

- ・ Real IP Address / サーバから Internet 側への全てのアクセス要求に関しては、全て Free Pass とします。

「標準ポリシー設定 Port 説明」

SMTP(25):Web アプリケーション用

SSH(22):リモート暗号通信用(メンテナンス用)

SSHの場合、セキュリティを考慮しまして、発信元 IP Address の指定してのポリシー登録を推奨します。

#### (お客様ポリシー追加制限)

##### < Virtual IP Address >

- ・ お客様に割当てられました、1つの Virtual IP Address に対し、最大3ポリシーまで追加する事が可能です。標準ポリシーと合わせて5ポリシーまで

##### < Real IP Address >

- ・ お客様に割当てられました、1つの Real IP Address に対し、最大3ポリシーまで追加する事が可能です。標準ポリシーと合わせて5ポリシーまで

#### (標準設定ポリシー有効開始日)

- ・ お客様へサーバ利用開始案内が届きました日より、有効となります。

#### (初期追加ポリシー有効開始日 / 停止方法)

- ・ 管理責任者様より、サービス開始希望日 / 停止希望日の3日前までに、当社指定のフォームにて、ポリシー 及びポリシー有効開始日時 / 停止日時を含む内容を当社 NOC (Network Operation Center)へ FAX による申請をしていただく必要がございます。

FAX 送信先:03 - 5287 - 6276

#### (ポリシーの変更方法)

- ・ 管理責任者様より、ポリシー変更希望日の3日前までに、当社指定のフォームにて、ポリシー 及びポリシー変更有効日時を含む内容を当社 NOC (Network Operation Center)へ FAX による申請をしていただく必要がございます。

FAX 送信先:03 - 5287 - 6276

### 3. ネームサーバ利用サービス

#### (サービス概要)

ネームサーバ利用サービスとは、お客様にて登録(取得)されましたドメインに対し、そのドメインの正引きゾーン情報 及び逆引きゾーン情報をお預かりするサービスです。オプションサービスにてドメイン登録/移行管理サービスもございますので、合わせてご利用ください。

本サービスは、選択となっており、サービスを利用する/利用しないは、サービス開始申込み記入用紙にて、ご記入ください。また サービスの途中変更、ゾーン情報等の変更も可能です。

#### (ネームサーバご利用形態)

##### 『安心の3台構成』

- ・Primary Name Server --- 1台
- ・Secondly Name Server --- 2台

#### (ネームサーバ設置場所)

##### 『安心の分散構成』

- ・Primary Name Server --- I2TS データセンター on KDDI
- ・Secondly Name Server --- I2Ts データセンター on KDDI
- ・Secondly Name Server --- I2Ts データセンター on BitIsle

#### (サービス提供開始日/停止日)

- ・ 管理責任者様より日時指定
- ・ 管理責任者様より、サービス開始希望日/停止希望日の3営業日前までに、当社指定のフォームにて、お客様のゾーン情報 及び開始日時/停止日時を含む内容を当社 NOC(Network Operation Center)へ FAX による申請をしていただく必要がございます。  
FAX 送信先:03 - 5287 - 6276

#### (ゾーン情報の変更方法)

- ・ 管理責任者様より、変更希望日の3日前までに、当社指定のフォームにて、お客様のゾーン情報 及び変更開始日時を含む内容を当社 NOC(Network Operation Center)へ FAX による申請をしていただく必要がございます。  
FAX 送信先:03 - 5287 - 6276

#### (注意事項)

- ・ 本サービスは、ドメインの管理とは異なりますので、レジストラへの whois(ネームサーバ)の変更はお客様にて実施していただくこととなります。但し ドメインの管理 及び登録・申請につきましては、当社にてオプションサービスにてご提供しておりますので、ご相談

ください。

- ・ ネームサーバの変更につきましては、サービスの開始と連携して実施しなければいけ  
ない為、細心の注意にて実施してください。

以上